

令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

NPO法人スローすてっぷ

1 事業の成果

主な事業である障害児通所支援事業（児発・放デイ）においては保護者の皆さま、そして関係機関である、長洲町子育て支援課や福祉課、教育委員会、町内外の各保育園、幼稚園、学校等と密に連携を図り、昨年度に引き続き「子ども真ん中」とした療育活動を心がけてきました。

職員研修を始め、日頃から子どもたちが学びやすい環境作りにも励み、3部制の療育も充実して行うことができました。また、地域生活支援事業の中で展開している地域食堂ピストロすてっぷにおいては、4月から3月までの12か月間営業し、食堂及びテイクアウトにおいて沢山の方にご来店いただきました。また、令和4年度から行っているピストロすてっぷを活用しての「子ども食堂」も長期休みに開催しました。昨年に比べ周知も広まり、多くの子供たちに参加いただきました。そして、大学生をはじめ、地域の方にご支援いただき、食材提供や調理でお手伝い下さる方、子ども食堂の体験学習の面でご指導くださる方等沢山の方に携わっていただいて運営することができました。

更に、今年度も周知啓発活動である「あいたかマルシェ」を開催しました。九州看護福祉大学の学生さんと共同で企画開催を行い、沢山の方々の応援をいただき子供たちのためのイベントを盛大に行うことができました。地域の方や地元大学の学生ボランティアの皆さん、他機関の方々等多くの方々と共に、活動できることに本当に感謝しております。

【児童福祉法に基づく障害児通所支援事業】（多機能型事業所海イルカ）

昨年に引き続き、みんなで子どもの成長を支えるために、保護者や園、学校等の関係機関と連携を図っていくことに重点をおいてきました。また、子どもの課題やニーズにより深く向き合うために、昨年から取り入れている3部体制も継続してきました。そのことにより、更に本人のニーズが明確となり、園行事や保育活動と療育が連携してより多くの体験ができるような場面も増えてきています。

また、活動内容としては、児童発達支援・放課後等デイサービスともに外食体験や調理活動、外出等を行いながらの社会体験学習も行いました。放課後等デイサービスにおいては、自分で目標を決め、達成した際には一緒に決めた「お楽しみ活動」を行う等、本人が自ら目標に向けて頑張る気持ちを引き出せるような環境作りも引き続き行っています。また、今年も町内関係機関が集まっての多職種合同勉強会も行う等して職員の資質向上に向けた研修も行っており、小中学校やフリースクールの先生方との交流もできました。更に今年度は公益法人 SOMPO 福祉財団様からの助成金より九州看護福祉大学の先生による「事例検討やメンタルヘルス等」の研修を毎月定期的に企画し、よりよい支援や虐待防止についての学びができる機会も重点的に設け、職員の質の向上にも励みました。

【地域福祉に関する受託事業】（日中一時支援事業）

今年度のご利用はありませんでした。

【地域交流・生活支援事業】（自主事業）

今年度は①保護者交流会②地域交流会③地域食堂④子ども食堂を行いました。

① 保護者交流会：木曜日にランチ付きで開催

保護者交流を目的とし、活動やランチを通して参加者同士で仲間作りやコミュニケーションを図れる活動を行いました。

5月16日（水）	パステルアート＋茶話会	参加人数：2名
7月18日（水）	先輩ママと茶話会	参加人数：3名
9月19日（水）	茶話会	参加人数：2名
1月16日（水）	カラーセラピー＋茶話会	参加人数：2名

② 地域交流会：木曜日にランチ付きで開催

地域間や世代間交流を目的とし、活動やランチを通して参加者同士で仲間作りやコミュニケーションを図れる活動を行いました。

4月18日（木）	パステルアート体験		参加人数：5名
6月20日（木）	絵手紙体験		参加人数：6名
10月17日（木）	褒め方講座		参加人数：3名
12月19日（木）	リンパマッサージ		参加人数：5名
2月20日（木）	お部屋のインテリアを作ろう		参加人数：5名

各回共に「スローはうす」で交流会を行いました。色々な活動で交流を深めた後は、「ビストロすてっぴ」のランチを皆で食べています。この交流会は先輩ママと後輩ママで子育ての話をしたり、悩みをみんなで考えたり、自分の時間を大切にしたり、趣味を楽しんだり、泣いたり笑ったりと様々ですが、今後も「ほっとできるひと時を楽しめる “居場所づくりの場”」を充実していきたいです。

③地域食堂「ビストロすてっぷ」



◆営業日： 水曜日・木曜日

◆営業時間： 11:30～14:00（ラストオーダー13:30）

今年度は4月～翌年3月まで12か月間の営業となりました（延べ2172人、※昨年1924人）。

お弁当のテイクアウトも多くの方にご利用いただいております。

本年度も一緒に調理してくださる方、食べに来てくださる方、皆さまのご協力をいただき、にぎやかな「ビストロすてっぷ」となりました。今後も「ほっ」とできるような、地域の居場所となっていけるよう頑張ります。



今年度も地域の方や各関係機関の皆さま方より食材提供やご寄付をいただきました。
皆さまに心より感謝申し上げます。

④子ども食堂





◆開催日： 学校の長期休暇中 水曜日・木曜日（定員：1日10人程度）

◆時 間： 10:30～13:30 ※子ども無料

※ R6年度（合計 10回開催。総参加者数 138人）

※ ボランティア（地元大学生、地域の方々）

【スケジュール】

10:30	集合 各自、宿題やお絵描き等		※九州看護福祉大学の学生ボランティアさんと一緒にお勉強 ※地域の名人さんと一緒に活動
11:00	体験学習 ・木製ものづくり教室 ・貝殻フォトフレーム作り ・染物体験 ・歯磨き指導 ・お楽しみ会・防災の勉強 ・料理教室 など・・・		
12:00	みんなで準備 お昼ご飯 食事後は自由時間		 すこやか館でクッキングをしたり、 みんなでゲームをしたりしました。  自分でパンに挟んで、マイハンバーガー作り☆
13:30	解散		

各日、ほぼ7名～10名程度参加がありました。R6年度も学生さんや地域の方のご協力のもと、「体験学習」として、「木工体験」「貝殻フォトフレーム作り」「お楽しみ会」「歯磨き指導」等の活動を行いました。また、長洲町婦人会の方に指導していただき、町の施設へ移動して「お味噌汁作り」も行いました。参加した子どもたちは鰹節削りや煮干しの処理等初めて体験することも多く、「おいしい!」と喜んでいました。

また、こども食堂を運営するにあたり、長洲町子ども地域食堂運営支援補助金やファミリーマート&むすびえこども食堂助成金を活用させていただきました。その他「ポケモン・ウィズ・ユー財団様のポケモン子ども食堂応援隊」よりエプロンやシールラリーキット等をいただきました。シールラリーキットでは子どもたちが自分で下膳をしたら、食事担当の方からシールを貼ってもらうという取り組みに使わせていただきました。子ども食堂に参加した子どもが、自発性を伸ばしたり、食堂に関わっている色々な人とコミュニケーションを取れるよい機会となりました。

さらに社会福祉法人熊本県ひとり親家庭福祉協議会を通して、「熊本県子ども食堂等応援事業」にて開催された講習会にも参加してきました。今後の子ども食堂や地域食堂、地域交流会等にて役立てていきたいと思います。



←講習会ではデコ巻き(ペンギン)作りとおからを使ったお味噌作りを行いました。

【地域福祉に関する周知・啓発活動】

周知啓発事業として「あいたかマルシェ」を開催いたしました。

「あいたかマルシェ」

日時：11月23日(土)

10時00分～13時00分

場所：スローはうす敷地内



一昨年より開催している、こどもイベント(周年事業)「あいたかマルシェ」を行いました。本年も九州看護福祉大学の学生さんと一緒に企画開催しています。スタンプラリーでは「輪投げ」「的あて」「創作」のブースに分かれ、子どもたちも各ブースで楽しそうに遊んでいました。忙しい中、学生ボランティアの皆さんは「どんな内容にするか」「どうやったら楽しめるか」等、試行錯誤しながら企画し、内容が決まった後も、子どもたちが遊びやすいように準備を進めてく

れました。今年はいろいろな方に出店もしていただき、にぎやかな1日となりました。

また、地域食堂からは、地域の方々に手伝っていただき「カレー」と「芋スティック」を出店しています。ここでも、様々な交流があり、つながりの輪が広まりました。またイベントの最後に地域の方に景品のご協力をいただき、抽選会を行いました。豪華景品もあり、とても盛り上がっていました。今年も九州看護福祉大学の学生さんや社会福祉協議会様、ダイナム様、地域の方々の協力もあり、周知啓発として多くの方々に参加いただいたイベントとなりました。

【その他の活動】

（主催）

◇令和6年度 各月1回：（全12回）

NPO法人スローすてっぷ 職員研修 「メンタルヘルス研修」

講 師：九州看護福祉大学看護福祉学部看護福祉学科 教授 上田智之先生

参加者：NPO法人スローすてっぷ職員

（共催）

◇令和6年8月31日～10月26日：（全6回）

長洲町主催の「ペアレント・プログラム」講座に講師及び託児ボランティアとして参加

対象：幼児から小学校低学年の子をもつ保護者

◇令和7年2月15日（土）：ペアレントプログラムのフォローアップ茶話会開催

対象：昨年度と今年度の受講者（場所：スローはうす）

◇令和6年11月8日（金）

長洲町共催の多職種合同研修「R6年度つなぐつながる研修会」に運営企画として参加

テーマ「発達障害についての基礎知識」

講 師：児童発達支援センター 主任療育相談員 福嶋幸子先生

参加者：長洲町内療育事業所職員及び町内学校関係者、民生児童委員、行政職員等（約50名）

◇令和7年2月21日（金）

長洲町共催の多職種合同研修「R6年度第2回つなぐつながる研修会」に運営企画として参加

テーマ「支援者のストレスマネジメント」

講 師：九州看護福祉大学看護福祉学部看護福祉学科 教授 上田智之先生

参加者：長洲町内療育事業所職員、行政職員（約40名）

(その他)

◇令和6年9月17日

九州看護福祉大学 就職説明会へ参加

◇令和6年 9月3日から3日間

長洲中学校2年生 職場体験受け入れ2名

◇令和6年 11月21日

長洲小学校2年生 生活科「もっとなかよし町たんけん」 13名受け入れ

※地域食堂についての質問コーナーや野菜クイズ等して交流を行う。



2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
児童福祉法に 基づく障害児 通所支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス	週5日	主たる 事務所	10名	長洲町内及び近郊に住む 障がい児 1889名（延べ）	25906
地域福祉に関 する受託事業	日中一時支援事業	〇日	スロー はうす	〇名	長洲町内及び近郊に 住む障がい者 〇名（延べ）	〇
地 域 交 流 ・ 生活支援事業	地域食堂 「ビストロすてっぷ」	週2回	スロー はうす	4名～5名	長洲町内及び近郊に 住む者延べ 2172名 （食）	1453
地域福祉に関 する周知・啓 発活動	「あいたかマルシェ」	11月23日	スロー はうす	37名	長洲町内及び近郊に 住む者 約 100名	36

